

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26	モニタリングを行なっているが専用の記録用紙が無いためケアプランとしての評価が分かりにくい。	評価しやすい目標を設定し、モニタリングを行なう	専用の記録用紙を作りモニタリングの実践と記録を行なう	3ヶ月
2	35	災害対策のマニュアルが整備されていない	マニュアルの整備と地域性を考慮した災害の避難訓練を行なう	事業所周辺で起こり得る災害を想定した訓練計画を作成する。	3ヶ月
3	6	身体拘束に関する認識が職員により異なる為、利用者への対応が異なっている。	身体拘束に関して職員全体の意識統一を図り拘束ゼロを目指す	社内研修・勉強会を開催し認識の統一を目指す	6ヶ月
4	4	運営推進会議へご家族の参加が少ない	2/3以上のご家族参加を目指す	恵の家通信でのお知らせと呼びかけ会議の案内を送る ご家族の興味・関心をひく内容の議題にする	6ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。